

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和4年 1月 22日

公表: 令和4年 1月 31日

事業所名 チヤイルドウィッシュ刈谷松坂

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	1		
	2	職員の配置数は適切である	6	1		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6	1		支援室内のフロアマットは分厚く衝撃吸収が高く安全性の高いものを使用しております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7	0		朝礼、終礼時に学校や保護者からの情報や要望などの職員間共有を徹底して行っております。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	0		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	0		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7	0		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	本部による各研修に参加し知識向上に努めております。	研修報告を行い、全職員の資質向上に努めて参ります。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7	0	お子様、保護者様との関わりの中で課題を捉え、作成に努めております。	保護者様の思いに傾聴させて頂き、お子様にも寄り添ったサービス計画を提供できるように努めさせていただきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7	0		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	1	コロナ禍状況であるが、お子様が楽しめるように工夫している。	固定化しないように、職員間で意見を出し合い、決定しており、保護者様やお子様の要望にも応えていけるように努めさせて頂いております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7	0		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0		職員出勤時の朝礼にてその日の注意事項や共有事項などを伝え、前日に起きたことなども情報共有している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	1	議事録を活用することで出勤日でなくても把握することができるように工夫しております。	限られた時間での共有は難しい面もあり、議事録を利用し、日々の振り返り、情報共有に努めております。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0			

関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7	0			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	7	0			
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7	0			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7	0		学校送迎時に、学校での様子を聞いたうえで、その日の事業所での様子を保護者様にお伝えできるようにしている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	7	0		医療ケア児童の受け入れを行っていませんが、ニーズがある場合の受け入れについては体制を検討した上での判断となります。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7	0			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	7	0			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7	0			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	5	2		外出イベント時に地域児童との交流はあるが、コロナ禍のため、現在は交流の機会が無い現状である。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	6	1			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	7	0			
	保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0		契約時、書面に沿い、保護者様にご理解いただけるよう丁寧に説明している。
		31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	保護者様のお気持ちに寄り添う関わりに努めております。	お子様の悩みのみに限らず、ご家族の悩み等の相談に応じ、必要に応じて面談の機会を設けていきます。
		32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	1	コロナ禍以前は、毎月開催し交流の場を提供していた。	コロナ禍のため、現在は開催できていないが、計画・立案中である。
		33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0		保護者様からのご意見を伺った際には、迅速に職員間で共有を行い、不安解消、ご理解頂けるよう対応策を考え適切な対応に努めさせて頂いております。
		34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7	0		毎月、通信を発行し、連絡体制等に努めております。
		35	個人情報に十分注意している	7	0		

	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	1		コロナ禍のため現在開催できていないが、計画・立案中である。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7	0		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0		3月訓練に向けて、計画・立案中である。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0		本部による研修を定期的受講し、職員の資質向上に努めている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7	0		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	7	0		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0		全ての職員で情報共有を行い、再発防止に努めている。